

JAXA (宇宙航空研究開発機構) 様

国際宇宙ステーションの一部「きぼう」日本実験棟の船内実験室を日本から米国へ輸送

2008年にスペースシャトル「ディスカバリー号」で打ち上げられた国際宇宙ステーションの一部「きぼう」日本実験棟の船内実験室を日本から米国へ輸送しました。

業種 宇宙航空分野の基礎研究から開発・利用に至るまで一貫して行う

住所 東京

背景

- 1 代替品がない。
- 2 衝撃、温湿度の変化に敏感な精密品。
- 3 輸送容器を含めると重さ 23 トン、長さ 14m、幅・高さが 5.5m と巨大で、普通には道路を輸送できない。

サービス内容

- 1 走行テストなどを含み綿密に輸送経路を調査、1年がかりで準備。
 - ・ 船内実験室輸送用の特別な台車の製作
 - ・ 関係省庁との事前折衝
 - ・ 運送の許認可取得
 - ・ 海上・陸上警備の手配
 - ・ 信号など上空障害となるものの撤去
- 2 衝撃加速度・温湿度計による計測・記録。
- 3 日本の出発場所から米国の納品場所まで、全輸送工程への当社職員の立会い。

効果

【効果・成果】

無事納品し、2008年打ち上げられました。

【時速 5 ~ 10km の超低速での陸上走行】

信号機、歩道橋などの障害物に対しては安全に走行できるよう、特別な装備で車両の高さを調整したり、路面を削るなどの対策を講じました。



提供：JAXA

【運河を利用した船（はしけ）による輸送】

陸上だけでは輸送できない場合は運河も利用しました。
水門を通るために、おもりで水面からの高さを調整しました。

**【外航船への積み込み】**

海外への海上輸送に当社担当者が同行しました。

**【トレーラーで NASA ケネディ宇宙センターへ納入】**

提供：JAXA



提供：JAXA

お問合せ

三菱倉庫株式会社

TEL 03-3278-6699**受付時間** 9:00～12:00 13:00～17:00【土日祝日、年末年始（12月30日～1月4日）を除く】**三菱倉庫 Web サイトのご案内**

詳しい情報、お問い合わせは Web サイトをご覧ください。

URL <http://www.mitsubishi-logistics.co.jp/>